

良好な水環境の創出（里水）を目指して —東広島市を中心に—

主催：広島大学健全流域研究センター 共催：西条・山と水の環境機構 後援：東広島市

日時：令和6年2月3日（土）

13時00分～16時00分（受付：12時30分～）

会場：広島大学 学士会館2Fレセプションホール

（東広島市鏡山1-1-2） *参加費無料



←会場の地図は
こちらのQRコード
から確認できます

【開催目的・趣旨】

良好な水環境の創出は、地域の人々の豊かな暮らしのためには必須のものです。しかし、近年の水資源・水環境は、インフラの老朽化、気候変動や自然災害などによって、危機にさらされています。例えば、2018年に発生した西日本豪雨時には多くの水道施設が被災し、呉地域で上水道の供給が1週間程度停止しました。

このように、気候変動とともに地震などの災害が多い日本において、非常時を含む持続可能な水利用とそれを取り巻く水環境の保全は重要な課題といえます。今回は、東広島を中心に地域の視点で「良好な水環境の創出（里水）」のための現状の課題を共有するとともに、将来に向けての展望について議論を行うことを目的とします。

<プログラム> 司会：環境省 良好な水循環・水環境創出活動推進モデル事業事務局 いであ株式会社

13:00～13:10 開会挨拶および趣旨説明 小野寺 真一（広島大学）

第1部 東広島市の水環境について

13:10～13:30 基調講演①「東広島の水とその価値」

浅野 敏久（広島大学人間社会科学研究科教授、西条・山と水の環境機構 運営委員長）

13:30～13:55 基調講演②「東広島の水循環と地下水環境」

小野寺 真一（広島大学先進理工系科学研究科教授、西条・山と水の環境機構 運営委員）

13:55～14:05 休憩

第2部 水循環・水環境管理について

14:05～14:25 基調講演③「環境省の良好な水循環を保全・創出する事業について」

長谷川 史明（環境省水・大気環境局環境管理課 課長補佐）

14:25～14:50 基調講演④「鳥取県の水環境保全に関する取り組み」

九鬼貴弘・成岡朋弘（鳥取県衛生環境研究所）

14:50～15:00 休憩

パネルディスカッション「今自分たちができること」

モデレーター：西条・山と水の環境機構 小野寺真一（広島大学 教授）

コメンテーター：小倉亜紗美（呉高専）、山田芳雅（会社ひとむすび）、パネラー：講演者

15:55～16:00 閉会挨拶 前垣壽男（西条・山と水の環境機構 理事長）



←事前申し込み、連絡先：

広島大学先進理工系科学研究科

小野寺 真一

TEL&FAX: 082-424-6496

E-mail: sonodera@hiroshima-u.ac.jp

